

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から 会員のみなさまへのお願い

東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、東京エリアを中心に、北海道、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県において開催されます。

令和3年6月から9月にかけての大会期間とその準備期間中は、競技会場及び会場周辺で、非常に多くのラジオマイクを使用する予定です。

東京2020組織委員会においては、必要に応じて、互いに混信が生じないように、会員の皆様に運用調整のお願いをさせていただきます。

✦使用場所

オリンピック・パラリンピック競技会場及び会場周辺

※一部の海外メディアで、取材活動等のため、会場以外でのラジオマイクの使用予定が若干数あります。会場以外での使用についても、運用調整を実施して運用する予定です。また、使用を予定している場所については、TVWSチャンネルリストへの登録作業を行っています。

✦大会での使用周波数帯

TVWS 帯 (470-710MHz)	海外事業者、国内事業者等の使用予定があります。
ラジオマイク専用帯 (710-714MHz)	国内事業者の使用予定があります。
1.2GHz 帯	国内事業者の使用予定があります。

なお、A型ラジオマイクの他、運用調整の対象外ですが、B型ラジオマイク、C型ラジオマイクの使用も予定しています。会場周辺の会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

✦大会での使用申請件数

TVWS帯及びラジオマイク専用帯での承認件数は、全体で約12,000件（うち海外事業者約10,000件、国内事業者約2,000件）です。
※競技会場及び会期（オリンピック／パラリンピック）ごとに1件でカウントしています。

✿運用調整の流れ

混信判定 → 互いに運用予定について確認 → 運用する周波数等を調整

会員の皆様との間で「運用調整についてのお願い」が出た場合には、個別に運用調整を実施させていただきます。互いに運用予定について確認を取り合い、使用する周波数が重複している場合には、周波数をずらせないかご相談することを想定しています。

また、東京2020大会では使用しない日程等が確定している場合には、運用調整時にご連絡致します。

✿急遽ラジオマイクの使用が決まった場合の運用調整

通常2営業日前までの運用連絡となっておりますが、なるべく早めに運用連絡いただけますと幸いです。

「運用調整についてのお願い」が出た場合には、大会で使用する周波数と重複しないよう運用調整させていただければと存じます。

✿運用調整及び混信が疑われる場合の連絡先

運用調整は、海外事業者によるラジオマイクの使用も含め、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会及び業務委託先の一般財団法人電波技術協会（Reea）が行っています。

運用調整のご連絡及び会場からの混信が疑われる場合は、下記までご連絡をお願い致します。

<一般財団法人電波技術協会（Reea）>

電話：03-6260-6505 FAX：03-6260-6525

Eメール：tyo-tvws@reea.or.jp , TOC-Spectrum@tokyo2020.jp

※ Eメールの場合には上記2アドレス宛に送信をお願いします。

【本件の問い合わせ先】

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

テクノロジーサービス局 情報基盤部 石田・横出・畠山・永沼

Eメール：spectrum@tokyo2020.jp